



市長定例会見

- 1 JBCF 2025 山陽建設 広島三原ロードレースの開催について
- 2 令和7年6月市議会定例会の補正予算について
- 3 「みんなで減災」備えるフェアについて

令和7年6月6日（金曜日）

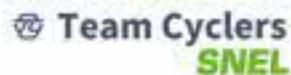
三原市

JBCF Jプロツアーとは



- ・日本最高峰のトップチームによって争われる自転車ロードレースの年間シリーズ戦「Jプロツアー」を統括しているのがJBCF（全日本実業団自転車競技連盟）。
- ・3月～11月のレースシーズンを通じて全国各地で国内トップレーサーが激闘を繰り広げる。その1つが広島大会。

JBCF広島大会には20を超えるチームが出場予定



JBCF広島大会ホストチーム「ヴィクトワール広島」



VICTOIRE HIROSHIMA



- ・ 2015年に誕生した中四国初のプロ自転車ロードレースチーム。
- ・ 現在11人の選手が在籍。今大会は広島三原ロードレース・広島クリテリウム共に1チーム8人が出場可能な為、各コースを得意とする選手を選抜。

JBCF広島大会

7/5(土)

JBCFロードシリーズ2025 JBCF2025



山陽建設  広島三原ロードレース

場所：三原市 広島県立中央森林公園

7/6(日)

JBCFロードシリーズ2025 JBCF2025

 広島トヨタ  ヒロシマクリテリウム

場所：広島市西区商工センター

- ・ 観戦無料
- ・ プロだけでなく一般の方のレースも開催
- ・ 雨天決行、荒天中止(警報級の雨や落雷など)

2年連続での地元優勝！

2024年の『広島トヨタ 広島クリテリウム』にて
レオネル・キンテロ選手が**優勝**！

2023年佐木島ロードレースに続き

2年連続の地元レース優勝！



昨年、佐木島での大会の様子



広島大会、チーム目標

リーグ「総合優勝」をめざして、
ホームレース2日間とも「優勝」を狙います！



2023年佐木島ロードレース



2024年広島クリテリウム

ヴィクトワール広島、今季好調！

今シーズンすでに4勝！リーグでは前代未聞の3連勝も達成！



JBCF広島大会 ネーミングスポンサー

昨年に引き続き

・7/5(土) 広島三原ロードレース



山陽建設

・7/6(日) 広島クリテリウム

田中広島トヨタ

山陽建設 広島三原ロードレース 概要

観戦無料!

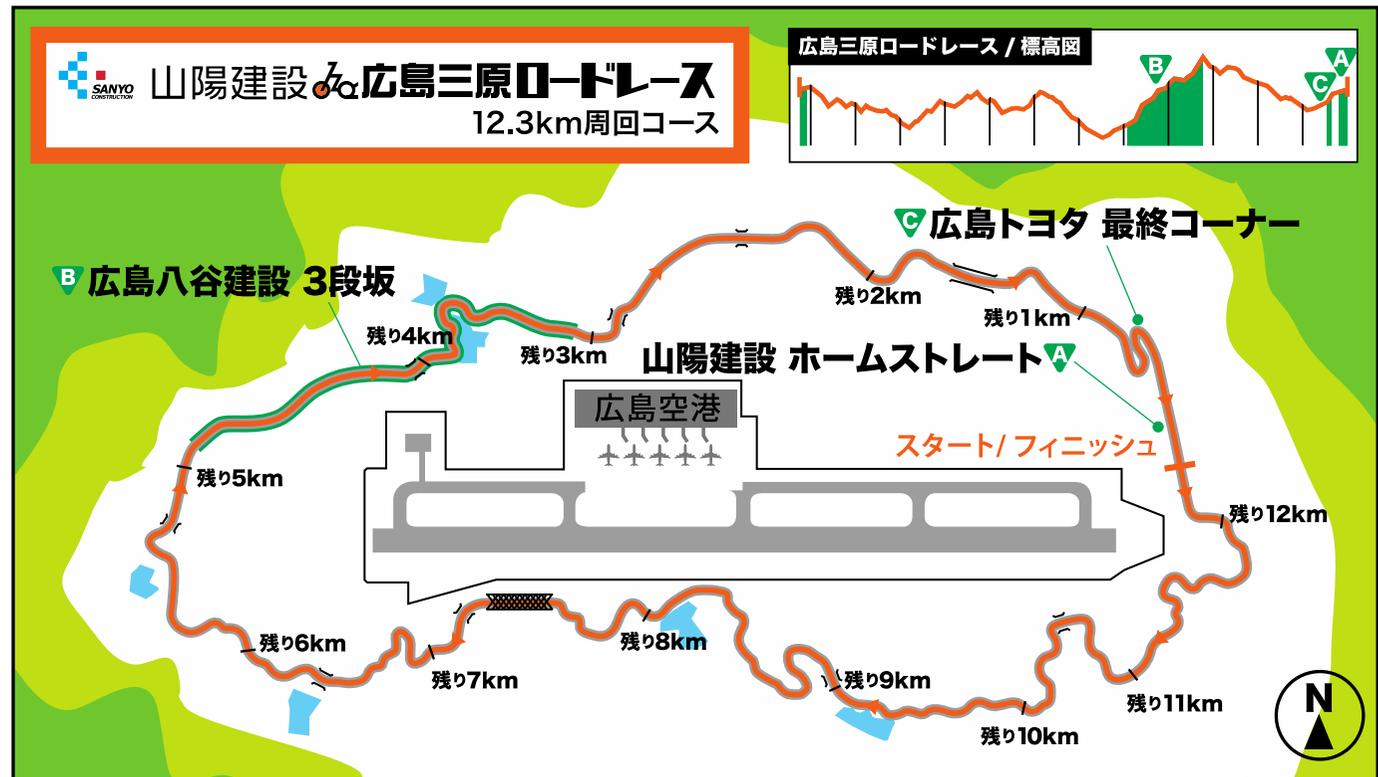
開催日：2025年7月5日(土)

場所：三原市 広島県立中央森林公園

セレモニー：11:50～ プロレース：12:00～

広島空港周辺を周回する12.3kmのコースを13周する159.9kmを競い合う。
急勾配を3回に分けて登坂する難所「広島八谷建設3段坂」が勝負の分かれ目？

目標集客数
1,200人



広島トヨタ 広島クリテリウム 概要

観戦無料!

開催日：2025年7月6日(日)

場所：広島市西区商工センター(交通規制をかけ特設コースを設置)

プロレース予選①：10:45～ 予選②11:10～

セレモニー：13:00～

プロレース決勝：13:15～

街中を疾走する選手を“間近”で“何度も”見られるレースのため、初めて観戦する人も楽しめる。アクセスも良く、全国的に見ても集客数が多く人気が高いレース。

2024年開催では
1.1万人を動員



アマチュア選手も参加可能なレース

・プロのレースと同じコースで、アマチュア選手向けレースを開催します。

7月5日 【広島三原ロードレース：E1,2,3,Y】

7月6日 【広島クリテリウム：E2,3,】

JBCF（全日本実業団自転車競技連盟）が主催するアマチュアレーサー向けのカテゴリであるエリートツアー・ユースツアー（16歳以下）。**JBCFに選手登録をしているアマチュア選手**が出場可能です。

※広島大会特別規定として15～18歳の未登録選手に限りE3、ユースカテゴリーにオープン参加が可能です。



一般の方も参加可能なレース&サイクリングイベント

- ・プロのレースと同じコースで一般の方も参加可能なサイクリングイベントやレースを開催します。 ※広島クリテリウムのみ

7月6日 【広島クリテリウム 40分エンデューロ】

40分間の耐久レース、ソロ・ペアの2部門で時間内に何周走れたかを競います。高校生以上であればどなたでも参加可能です。 ※有料、6/23エントリー締切

7月6日 【広島クリテリウム パレードラン】

12:30~12:50 どなたでもコースを体験走行できます。 ※参加無料、要事前申込



レース以外のイベントでも盛り上がる会場！

- ・キッチンカーや各種ブースが出店！
- ・ロードレース会場ではやっさ踊り・神楽を披露します！



大草神楽子ども研究クラブ・豊田流神楽団



飲食や自転車・車など多数のブースが出店



三原の夏の風物詩「やっさ踊り」

応援を盛り上げる「ホームDJ」

- ・他競技ではスタジアムDJやアリーナMCが定番だが、自転車競技は場内実況で中立的にレース状況を伝えるだけだった。
- ・2022年の広島大会から取り入れている「ホームDJ」。昨年に引き続き**渡部裕之さん**に決定！ヴィクトワール広島の応援をリードする掛け声にご注目ください。



ホームDJの掛け声や、音楽に合わせて
無料配布されるハリセンを叩き、会場一体となって応援できる！

PRユニット「アビガール」も会場に！

- ・ ヴィクトワール広島のパブリシティユニット「アビガール」の新メンバーも加わり、レース会場を盛り上げます！
- ・ 大会当日は表彰式のアシスタントや、コースインセレモニー・ステージにてダンスパフォーマンスの披露を予定しています。



JBCFロードシリーズ2025

JBCF 2025 山陽建設 広島三原ロードレース





“ALL三原”で強気に盛り上げ！！

 山陽建設
広島三原 
ロードレース



認知度向上の取り組み



1 小・中学校での自転車安全教室【三原市・経済界】



交通安全啓発と
自転車の魅力PR！
(7回開催)

2 自転車マナーアップキャンペーン【三原市交通安全推進協議会】



街頭で自転車の安全利用を啓発

3 やっさ祭りでのデモレース (R6.8.10) 【経済界】



プロの走りを
PR

今年度は
8月8日(金)に
実施予定



4 レーススポンサー【経済界】

山陽建設株式会社
テクノス三原株式会社
株式会社ニホンケミカル
株式会社原アルミ建材
株式会社アカリ工業
かばやま司法書士事務所
株式会社鶴田電設コンサルタント
株式会社ホンダカーズ瀬戸内
社会医療法人 里仁会
有限会社共楽堂
田中運輸株式会社

市内19社が
スポンサーに！！

株式会社坂元鉄工
株式会社MCAT
株式会社みどり商会
株式会社八天堂
株式会社勝村商会
帝三耐蝕工業株式会社
福山工業株式会社
有限会社シー・イー・サプライ

レースの広報活動



1 レース告知の看板を設置 (R7.5.16) 【三原市】空港周辺連携

八天堂ビレッジ

レース告知の
看板を設置



空港周辺施設の
利用客へPR!

2 ポスター設置・SNSでの情報発信【三原市・経済界】 空港周辺連携



マイ・フローラカフェ

リンクウSTORAGE



中央森林公園



各施設・SNSでPR!

空の駅オーチャード



広島エアポートホテル

国土地理院地図を加工して作成

3 プロモーション動画制作【三原市】



▲市公式YouTube



▲大会HP

市公式YouTube・大会HP等で配信

レース当日の取組



1 ステージ【三原市】



初登場



やっさ踊り
(三原やっさ踊り
振興協議会)

神楽
(大草神楽子ども研究クラブ・
豊田流神楽団)



ダンス
(スタジオ来夢)

三原の元気を全国へ発信！

2 出店ブース【経済界】



▲ くりーむパン



▲ 三原プリン



▲ たこせん



▲ 地元事業者が笑顔でお出迎え

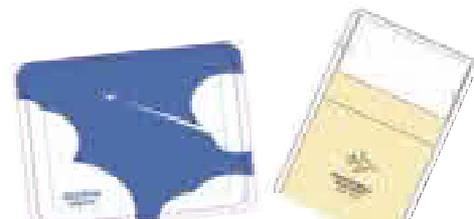
三原のグルメが盛りだくさん！

3 来場者特典【三原市・経済界】空港周辺連携

① レース会場で**無料**抽選会を開催！



ヴィクトワール広島
選手サイン入りグッズ
(Tシャツ・ステッカーなど)



ミニタオル ミニサコッシュ



乳酸菌飲料



サウナ利用券

空港周辺施設協賛品
(グッズ・商品など)

選手サイン入りグッズや空港周辺施設の協賛品をプレゼント！

3 来場者特典【三原市・経済界】空港周辺連携

② レース会場で空港周辺施設で使える特典カードを配付！

(一例)



商品購入でプレゼント



ボルダリング

施設の無料利用

※特典の一部は、レース終了後も利用可能（8月3日まで）
特典カードをきっかけに、空港周辺エリアの周遊を促進！

空港周辺エリアも一緒に楽しめる！

4 レース当日関連イベント 【三原市・経済界】



八天堂ビレッジでパブリックビューイングを開催!



この夏、ロードレースが

ハルカ

熱い

〇.APE

7.5 SAT 10:00-16:00
広島県立中央森林公園

7.6 SUN 10:30-16:30
広島市運動場式センター

観戦無料



山陽建設  広島三原



レース当日は ぜひ中央森林公園へ！



令和7年6月定例会 補正予算

一般会計と4つの特別会計で 5億 5,454万円を増額

① 一般会計

+ 5億 4,018万円

※詳細は、2・3ページに掲載

② 公共用地先行取得事業特別会計

+ 3,552万円

※土地区画整理事業特別会計からの組替え

③ 土地区画整理事業特別会計

△ 3,552万円

※国の都市構造再編集中支援事業費補助金の内示減

④ 国民健康保険（事業勘定）特別会計

+ 1,025万円

※子ども・子育て支援金制度の導入に伴うシステム変更 等

⑤ 後期高齢者医療特別会計

+ 411万円

※子ども・子育て支援金制度の導入に伴うシステム変更

一般会計 5億 4,018万円の内訳（主なもの）

1. 総合経済対策に関するもの

〔+4億 3,458万 4千円〕

★(1) 物価高騰対応重点支援事業費

①消費喚起キャッシュレス還元事業

補正額 2億円

②社会福祉事業者等支援給付金事業

補正額 4,108万 4千円

③農林水産事業者支援給付金事業

補正額 1,000万円

2. 国・県支出金の増に伴うもの

〔+8,402万 8千円〕

★(1) 地域デジタル化推進事業費

①公共施設予約システム高度化事業

補正額 1,600万円

②まちづくりの担い手拡大事業

補正額 1,500万円

(2) 生活航路運航事業費

補正額 1,090万 4千円

(3) 市道改良事業費（社会資本整備総合交付金事業）

補正額 2,430万円

★(4) 消防団活動事業費（消防団の力向上モデル事業）

補正額 410万円

(5) 学ぶ力育成事業費（デジタル採点システム整備事業）

補正額 671万円

★(6) 体力向上支援事業費（地域スポーツクラブ活動体制整備事業）

補正額 150万 1千円

3. 事業費の増に伴うもの

〔+ 2,336万 8千円〕

★(1) テレビ受信料の更正

補正額 293万 1千円

★(2) 障害者援護事業費（社会福祉施設整備費補助事業）

補正額 129万 2千円

★(3) 文化振興事業費（コミュニティ助成事業（地域の芸術環境づくり））

補正額 240万円

一般会計 5億 4,018万円の財源内訳

主に国庫支出金等の追加

特定財源	+ 4億 4,584万円	国庫支出金 + 4億 1,183万 1千円 県支出金 + 695万 3千円 市債 + 1,090万円 諸収入 + 1,590万円 分担金・負担金 + 25万 6千円
一般財源	+ 9,434万円	繰入金 + 6,600万円 繰越金 + 2,834万円

総合経済対策（地方創生臨時交付金の活用状況）

<担当課：経営企画課>

本市では、「地方創生臨時交付金」を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援を行っています。

区分	交付限度額	交付金活用事業 の事業費	備考
推奨事業メニュー分 (令和6年度からの本省繰越分)	1億 8,984万 6千円	4,866万 1千円	令和7年度当初予算計上分
推奨事業メニュー分 (令和7年度予備費分)	4,347万 6千円	<u>2億 5,108万 4千円</u>	<u>今回補正分</u>
給付金・定額減税一体支援枠 (令和6年度からの本省繰越分)	3億 9,400万円	2億 1,050万円	令和7年度当初予算計上分
		<u>1億 8,350万円</u>	<u>今回補正分</u>
計	6億 2,732万 2千円	6億 9,374万 5千円	

※給付金・定額減税一体支援枠については、令和5年所得等を基に算定した給付済額と令和6年分所得等の確定により算定した本来給付すべき額の差額を不足額給付金として給付。

総合経済対策（消費喚起キャッシュレス還元事業）

<担当課：商工振興課>

市内の対象店舗でキャッシュレス決済サービスを利用した場合に、ポイントを還元することで、市内の消費喚起を図ります。

<p>目 的</p>	<p>エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市内事業者の経営を支援するとともに、市民の生活を支援する。</p>
<p>対象店舗</p>	<p>市内に本店を有する事業者の市内店舗（ドラッグストア、コンビニエンスストアを除く。）</p>
<p>対 象 者</p>	<p>対象店舗でキャッシュレス決済を行う消費者</p>
<p>内 容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイント付与率 20% ・ポイント付与上限 1回当たり 2千円、1人当たり最大 2万円 ・ポイント付与総額 1億 8,500万円
<p>実施期間</p>	<p>令和7年10月20日(月) から 令和7年11月30日(日) まで（予定）</p>

総合経済対策（社会福祉事業者等支援給付金事業）

＜担当課：保健福祉課、障害者福祉課、高齢者福祉課、こども保育課、子育て支援課、教育振興課＞

物価高騰の影響で経営負担を強いられている医療・障害・介護・保育等の施設等の事業継続を支援します。

事業名/補正額	(上段) 対象事業者等 (下段) 対象施設等の箇所数 / 1か所当たり給付額
世羅中央病院企業団支援給付金事業 52万4千円	世羅中央病院企業団 世羅中央病院：51万5千円 くい診療所：9千円（企業団に対する三原市負担割合分） ※私立病院等に対する県の補助事業単価と同額
社会福祉事業者支援給付金事業 3,694万円	障害者福祉サービス事業者 入所施設（30人以上）：4か所 / 50万円 通所系事業所：46か所 / 15万円 訪問等事業所：1か所 / 7万円
	介護保険事業者 入所施設（30人以上）：18か所 / 50万円 通所系事業所：73か所 / 15万円 入所施設（30人未満）：10か所 / 20万円 訪問等事業所：86か所 / 7万円
児童福祉事業者支援給付金事業 267万円	保育施設の運営法人 利用定員 19人以下：4か所 / 7万円 99人以下：10か所 / 15万円 199人以下：3か所 / 20万円
	民間放課後児童クラブ：2か所 / 7万円 母子生活支援施設：1か所 / 15万円
特定教育・保育事業者等支援給付金事業 95万円	特定教育・保育施設等の運営事業者 利用定員 99人以下：1か所 / 15万円 199人以下：4か所 / 20万円

総合経済対策（農林水産事業者支援給付金事業）

<担当課：農林水産課>

動力光熱費の高騰により経営負担を強いられている農林水産事業者へ支援金を給付します。

目的	動力光熱費の高騰により経営負担を強いられている市内農林水産事業者に支援金を給付し、経営の安定化を図る。
対象者	市内に住所又は事務所等を有する個人及び法人の農林水産事業者
支援額	(動力光熱費) 10万円以上 20万円未満 ⇒ 1万5千円 20万円以上 60万円未満 ⇒ 4万円 60万円以上100万円未満 ⇒ 8万円 100万円以上 ⇒ 10万円
要件	・確定申告（青色）を行っていること ・令和7年度に事業を継続していること ・市税を滞納していないこと 等
申請期間	令和7年9月1日（月）から令和7年11月28日（金）まで（予定）

公共施設予約システム高度化事業

〈担当課：デジタル化戦略課〉

24自治体が共同調達・共同利用する「ひろしま・やまぐち公共施設予約サービス」を導入します。

《事業概要》 ★印は新しい機能

○公共施設予約システム（36施設追加）

50施設（やまみ三原運動公園、芸術文化センターポポロ等）

【主な機能】

- ・空き状況の確認
- ・オンラインによる予約

★マイナンバーカード利用による利用者登録

★オンラインによる使用料の支払

○公共施設のスマートロック（13施設13か所新設）

30施設33か所（小・中学校体育館、人権文化センター等）

- ・インターネット経由による暗証番号の管理
- ・カギの開閉

★施設予約システムと連携した暗証番号の発行



▲ひろしま・やまぐち公共施設予約サービス ホームページ



オンライン収納



スマートロック連携



マイナンバーカードによる本人認証

▲追加される主な機能

まちづくりの担い手拡大事業

<担当課：デジタル化戦略課>

課題となっている「まちづくりの担い手確保」に向けたデジタルコミュニティ（DAO）の基盤づくりを手がける(株)まちづくり三原の取組を支援します。

※DAO（ダオ）とは、誰でも参加でき、参加者で協力して運営するインターネット上の組織のこと

《事業内容》

・担い手拡大プロモーション事業

DAOへの参加者を増やすためのイベント・広告等の実施

・DAOを通じた地域課題解決事業

解決したい課題を活動テーマ（クエスト）として設定し、クエストの難易度やクリア回数に応じて、参加者に特典を付与

クエスト例：神明市に行ってみよう

三原市のことをSNSで発信しよう

やっさ祭りのボランティアにエントリーしよう



▲まちづくり活動アプリ
「まちづクルー」



▲まちづくり三原ホームページ

消防団の力向上モデル事業

<担当課：警防課>

総務省消防庁の「消防団の力向上モデル事業」に採択されたことを受け、消防団全体を、より魅力的で活力のある組織にしていきます。

事業内容

- 訓練用資機材の整備：最新の訓練資機材を導入し、充実した訓練環境を提供
- デジタル化の推進：オンラインを活用した業務効率化により、団員の負担を軽減
- イメージアップ広報：訓練動画を配信するなど、活動内容を積極的に発信し、消防団に対する正しい情報と魅力を発信
- 教育指導専門員の士気高揚：専用装備の整備で、教育指導専門員のモチベーションと誇りを向上



▲消火栓トレーニングキット



▲火災性状学習キット



▲消防ホース



▲トランシーバー



▲タブレット端末

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

<担当課：学校教育課>

休日における運動部活動の拠点を整備し、地域展開モデルをつくります。

目的	休日の部活動の段階的な地域展開に関する実践研究を行い、生徒にとって望ましい持続可能な運動部活動と学校の働き方改革の両立を兼ね備えた、新たなスポーツ活動への円滑な展開に備える。
事業内容	<p>研究内容： ・関係者との連絡調整、指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備 ・指導者の質の保障と量の確保 ・関係団体・分野との連携強化 ・参加費用負担の支援等</p> <p>種目： 卓球、陸上競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー ※種目数を5種目に拡大</p> <p>対象： 市立中学校に在籍する全ての生徒</p> <p>活動日： 学校休業日（年間36回程度）</p> <p>事業費： 地域スポーツ指導員謝金、消耗器材費、指導者の損害責任保険料 等</p>



バスケットボール、サッカー

NHK受信料の更正

<担当課：総務課>

テレビの受信機能が付いている携帯電話とカーナビ搭載公用車分のNHK受信契約が未締結であったため、改めて契約し、受信料を支払います。

対象設備	携帯電話 5台 カーナビ搭載公用車 16台 合計 21台
対象期間	携帯電話 838か月分（最長 平成20年10月～令和7年4月） カーナビ搭載公用車 1,432か月分（最長 平成19年6月～令和7年3月） 合計 2,270か月分
支払い見込額	293万 1千円
対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話については、テレビ受信機能がない機種へ変更中 ・カーナビについては、アンテナ線切断により、テレビ視聴ができない対応を実施済み ・今後、携帯電話やカーナビ搭載公用車を導入する際には、原則、テレビ視聴ができないものを選択する

社会福祉施設整備費補助事業

<担当課：障害者福祉課>

障害者の安全・安心な暮らしを支援するため、障害者支援施設の災害時用発電機の整備費用に対し、国・県補助金に加え、市が独自に補助します。

《対象事業者》 社会福祉法人三原のぞみの会

《対象施設》 障害者支援施設「泉の里」（小泉町）

《発電機の機能》

災害で停電・断水が発生しても3日間の施設機能の維持が可能

《補助金額》

国庫補助基本額×95%×1/16

≒129万2千円を補助



▲障害者支援施設「泉の里」

事業費	国庫補助 基本額	市 補助金額	事業者 負担額
2,902.2 万円	2,176.7 万円	129.2 万円	596.3 万円

コミュニティ助成事業（地域の芸術環境づくり）

<担当課：文化課>

一般財団法人 自治総合センターの助成金を活用し、芸術文化センターの指定管理者が実施する文化公演を助成します。

公演名	The 忠臣蔵 ～ 話芸で楽しむ「忠臣蔵」～ «三原ゆかりの浄瑠璃作者・並木宗輔 生誕330年»
-----	---

内容	並木宗輔の代表作「仮名手本忠臣蔵」をテーマに、 第一線で活躍している真打ちの方々が、 「講談」、「義太夫節」、「落語」、「浪曲」など 伝統芸能である「話芸」で紹介
----	--

出演者	講談師 日向 ひまわりさん（大和町出身） ほか
-----	-------------------------



講談師 日向 ひまわりさん

実施日	令和7年12月14日（日）（赤穂浪士が吉良邸に討ち入りした日）
-----	---------------------------------

給食調理業務委託事業【公立保育所（糸崎、幸崎、中之町）】

＜担当課：こども保育課＞

公立保育所における給食調理業務について、民間事業者と委託契約を締結し、効率的かつ安定的に実施するため、債務負担行為を設定する。

対象保育所	調理食数 ※1 (5年間の延数)	債務負担行為限度額	主な委託業務
糸崎	129,305食	令和7年度 0円 令和8～12年度 3億 300万円	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の調達 ・調理 ・盛り付け ・後片付け ・洗浄 ・衛生管理 ・労働安全衛生
幸崎	112,685食		
中之町	200,375食		
計	442,365食	3億 300万円	



※1 午前食（おやつ）対象児童：3歳未満児
 昼食対象者：全児童及び職員
 おやつ対象者：全児童

今後のスケジュール	
令和7年9月	公募型プロポーザル
令和7年10月	契約締結、引継ぎ
令和8年4月	委託業務開始

給食調理業務委託事業【三原市西部共同調理場】

<担当課：学校給食課>

西部共同調理場における給食調理業務について、民間事業者と委託契約を締結し、効率的かつ安定的に実施するため、債務負担行為を設定する。

対象施設	給食提供先	調理食数	債務負担行為限度額	主な委託業務
西部共同調理場 (三原市下北方)	小学校 6校 沼田、沼北、 沼田西、小泉、 本郷、本郷西 中学校 1校 本郷	116万食 (日平均 1,160食/日) ※年間200日程度	令和7年度 0円 令和8～12年度 3億 7,600万円	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の検収 ・調理 ・配缶 ・積込み ・洗浄 ・衛生管理 ・食育指導支援

今後のスケジュール	
令和7年 8月	公募型プロポーザル
令和7年10月	契約締結
令和8年 4月	委託業務開始



委託業務のイメージ



「みんなで減災」備えるフェアについて

目的

広島県と連携して周知・啓発することで、市民が各家庭で非常用持出品や備蓄品などを用意し、「災害への備え」を進めるきっかけをつくる

実施期間

令和7年6月21日(土)～7月7日(月)

県と市が連携した初めての取組

① オリジナルスイングポップの作成

三原市公式マスコットキャラクターの「やささだるマン」と広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」をデザインしたオリジナルスイングポップを作成

② 「三原スタイル」の企業・団体との連携

「三原スタイル」に所属する企業・団体と連携し、効果的な広報を実施



▲ 広島県と三原市が連携し作成したスイングポップ

「みんなで減災」備えるフェアについて

内容

- 市内の店舗で防災グッズや関連商品の販売・紹介
- ・防災用品コーナーの設置
- ・ポスターやリーフレットで「災害の備え」を啓発

参加店舗

- 市内20企業52店舗(令和7年5月末現在)
- (スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンターなど)

自然災害から命を守るためには
日頃の準備が大切です



▲ スイングポップ掲示例